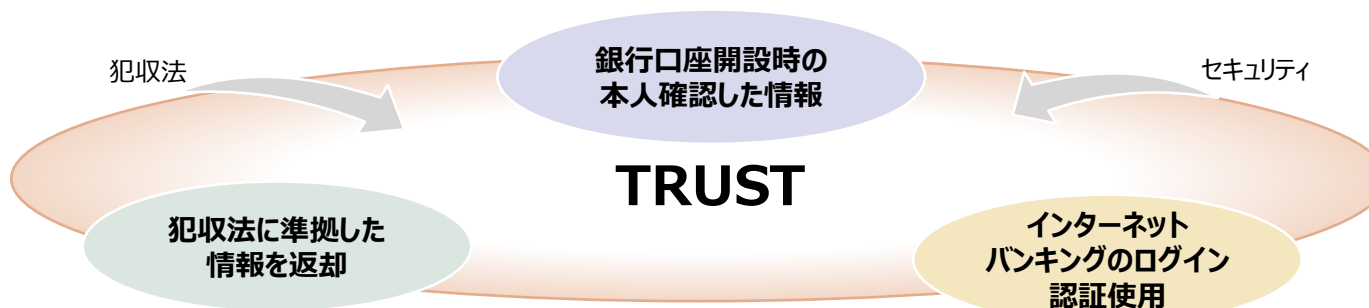


# ID連携APIサービスのご紹介

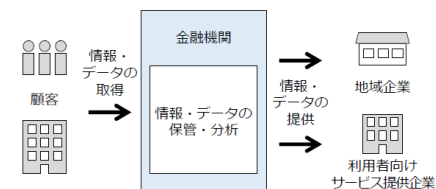
# サービスの概要

利用者同意に基づき、銀行が保有する情報を  
APIにより連携するサービス

## 3つの特徴



2019年5月31日の銀行法改正により、“**保有する情報を第三者に提供する業務**”  
であって、銀行業の高度化又は銀行の利用者の利便の向上に資するもの”（**情報提供業務**）が**銀行業務に追加**



# 身元確認と本人認証

- 本人確認の要素には身元確認と本人認証があります。例えばID/PWで認証を行ったとしても（本人認証）、そもそもそのユーザーがなりすましであれば（身元確認ができていない）、本人確認として不十分です。
- 本サービスは銀行口座開設時の高いレベルの身元確認と銀行IBの本人認証レベルを兼ね備えており、身元確認・本人認証双方の場面で安心安全にご利用頂けます。

## 本人確認

### 身元確認

登録する氏名、住所、生年月日などが正しいことを証明/確認すること

公的個人認証

運転免許証

### 本人認証

認証3要素（記憶・所持・生体）の照合でその人が作業していることを示すこと

ID/パスワード

生体認証



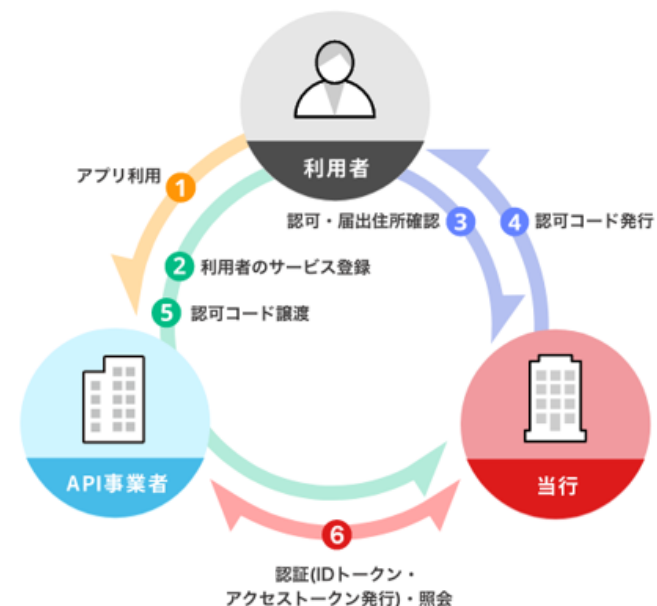
# 提供機能・情報

提供機能	
対象顧客	個人向けインターネットバンキング「三菱UFJダイレクト」の契約者
顧客認証方式	三菱UFJダイレクトへのログイン（生体認証対応*、貴社希望に基づいてワンタイムパスワード必須化可能） *ただし、スマートフォン端末への生体情報登録と、スマートフォンアプリ「三菱UFJ銀行」の利用登録済みの顧客のみ
認証・認可方式	OAuth2.0（OpenID Connect準拠*）
データフォーマット	JSON形式
API方式	RESTful API

## オプションのUserInfo APIで提供する情報

ユーザー識別子	一意なランダム文字列
氏名	漢字 及び カナ* *ただし、漢字が返却されない場合あり
生年月日	YYYY-MM-DD
住所	郵便番号 / 国内住所（漢字 または カナ） / 海外住所（英字または漢字）
性別	1：男性 2：女性
電話番号	電話番号
Eメールアドレス	Eメールアドレス

## ID連携APIサービスの仕組み



# ID連携APIサービス利用者登録画面（初回のみ）



# ID連携APIサービス利用者登録画面（ログイン）



# ID連携APIサービス導入メリット

## 事業者メリット

銀行のセキュリティ基準を充たした認証機能を貴社サービスの本人認証で利用可能

銀行の本人確認済情報を貴社サービスの身元確認で利用可能

入力補助に使うことで、ユーザーの会員登録率向上

使い慣れたインターネットバンキング認証を利用し、ユーザーの再訪率向上

## 利用者メリット

サービス申込時の入力負荷軽減

複数のID・パスワード管理の煩わしさからの解放

本ご提案により、貴社とMUFGおよびそのグループ会社の間には何ら委任その他の契約関係が発生するものではなく、当社が一切法的な義務・責任を負うものではありません。

本資料は信頼できると考えられる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示したすべての内容は、当社の現時点での判断を示しているに過ぎません。また、本資料に関連して生じた一切の損害については、当社は責任を負いません。その他専門的知識に係る問題については、必ず弁護士、税理士、公認会計士等の専門家にご相談の上ご確認下さい。

本資料は当社の著作物であり、著作権法により保護されております。当社の事前の承諾なく、本資料の全部もしくは一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます。